

平成 27 年 7 月 29 日

各位

会社名 株式会社 新生銀行  
 代表者名 代表取締役社長 工藤 英之  
 (コード番号 : 8303 東証第一部)

### ヘルスケア施設に特化した REIT 投資法人の上場について

～当行は本投資法人を借入人とする総額 150 億円のシンジケートローンを組成し、本日貸付を実行～

当行が出資する、ヘルスケア施設に特化して投資する REIT(以下、「ヘルスケア REIT」)の運用を目的とした資産運用会社、ジャパン・シニアリビング・パートナーズ株式会社(東京都港区、代表取締役社長 藤村隆、以下、「JSLP」)は、JSLP が設立した投資法人、ジャパン・シニアリビング投資法人(以下、「本投資法人」)の投資口を株式会社東京証券取引所不動産投資信託証券市場へ本日、上場(以下、「本件上場」)しましたので、お知らせいたします。

当行では、本件上場に合わせて、本投資法人を借入人とする総額 150 億円のシンジケートローンをリードレンジャーとして組成し、本日、総額の貸付を実行いたしました。このシンジケートローンは、本投資法人が本件上場に際して取得する資産の取得資金およびその関連費用の一部に充当する目的で組成したもので、当行と同じく本投資法人のスポンサーである三菱UFJ信託銀行株式会社、同じくスポンサーである損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社の子会社である損害保険ジャパン日本興亜株式会社を含む、合計 8 社の大手国内金融機関が参加しました。また、当行は、本投資法人がこれらの貸出の大宗に係る金利変動リスクをヘッジするために取り組む金利スワップ契約につき、その全てを本投資法人と締結いたしました。

当行では、医療・ヘルスケアを重点分野の一つと定め、ヘルスケア施設に対するノンリコースファイナンスの組成とともに、ヘルスケア REIT の創設に向けた取り組みを進め、平成 26 年 4 月に JSLP を設立後、ケネディクス株式会社など 5 社の資本参加を受け、6 社による共同の JSLP のスポンサー体制を構築いたしました。当行は、ヘルスケアファイナンスにおいて先端的な取り組みを行ってきた豊富な実績を活かし、本投資法人に対する情報提供、人的サポートやノウハウの提供などを通じて、運用資産の着実な成長と強固な財務基盤の構築に向けて、本投資法人を今後もサポートしてまいります。

#### 【本シンジケートローンの概要】

借入人 :	ジャパン・シニアリビング投資法人
組成金額 :	150 億円(タームローン)
資金使途 :	上場時に取得する資産の取得資金およびその関連費用の一部
主幹事 :	株式会社新生銀行
参加金融機関 :	株式会社三井住友銀行、三菱UFJ信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行、損害保険ジャパン日本興亜株式会社、株式会社りそな銀行、みずほ信託銀行株式会社、日本生命保険相互会社

#### 【ジャパン・シニアリビング投資法人の概要】

名称 :	ジャパン・シニアリビング投資法人
設立 :	平成 27 年 5 月 12 日
代表者 :	執行役員 奥田 かつ枝
所在地 :	東京都港区新橋二丁目 2 番 9 号

#### 【ジャパン・シニアリビング・パートナーズ株式会社の概要】

名称 :	ジャパン・シニアリビング・パートナーズ株式会社
設立 :	平成 26 年 4 月 18 日
代表者 :	代表取締役社長 藤村 隆
事業内容 :	投資運用業
資本金 :	2 億円
資本準備金 :	2 億円
株主 :	ケネディクス株式会社(60%)、株式会社長谷工エコーポレーション(20%)、三菱UFJ信託銀行株式会社(5%)、株式会社 LIXIL グループ(5%)、損害保険ジャパン日本興亜株式会社(5%)、株式会社新生銀行(5%)

以上

ご注意: 本報道発表文は、本投資法人の投資口の上場に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。